

2021年度 1級面接試験合格 1日集中 ロープレ三昧講座 東京

第11回検定ケースの事例相談者のクセや偏りを把握して、自分の課題もわかっていれば、「百戦危うからず」です。

東京 1	2021年12月25日(土)	9:30~16:30	会場：全労連会館 会議室 (御茶ノ水駅)
------	----------------	------------	----------------------

1日完結コースですが、2日間の連続受講で効果が一層高まります。

東京 2	2021年12月26日(日)	9:30~16:30	会場： 全労連会館 会議室 → 連合会館 会議室 (御茶ノ水駅)
------	----------------	------------	---------------------------------------------

※会場が変更になりました。

受講料	会員価格 15,000円 (税込) 一般価格 20,000円 (税込) (1日受講)
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・面接試験の事例相談者は、経験が2年と浅いため、面談スキルに本人は気づいていないクセや偏りがあります。その結果、相談者が面談の最中に納得しない表情を見せたりします。指導面談では、そのクセに気づいてもらい、面談技法を改善・是正するための対応が求められます。 ・本講座は、第11回面接試験で出題される3つのケースについて、それぞれのケースにおける事例相談者に問題を分析したうえで、どのようにすれば気づきを促すことができ、目標設定に合意してもらえるかの方法を確立します。 ・年内に本試験ケースのロールプレイを体験することで、ご自分のどこが強み(上手くいったところ)であるか、どこを修正すべきか(上手くいかなかったところ)を把握します。

	受講することで、理解し身につく内容
年内にロープレを体験し、自分の面談スキルのクセや偏りを知り、どうやって是正するかを考え、本試験までの勉強法に活かします。	
評価区分のおさらい	講座では、4つの評価区分の意味を正しく読み下して把握し、ロールプレイでの実践と口頭試問での回答にどのように反映させると効果的なのかをお伝えします。特に、要約後の「事例指導者視点の問題把握」と「目標設定と合意」で、試験官に何をどうアピールすると加点につながるかを意識します。
本試験のケースを使い、ロープレ体験	1級の指導面談では、事例指導者(受検者)・事例相談者との間で生じる「面談の二重構造」、「見たて」と「指導」の意味の正しい理解、事例相談者の面談技法上の問題を把握するための「一般化」の技法など、「問題把握力」と「具体的展開力」を中心にして1日でマスターし、面接試験の合格を目指します。
フィードバック	1つのグループに1名の講師が入って、合格に向けたアドバイスをします。